



蘇我中だより

千葉市立蘇我中学校

第 2 号

令和 8 年 4 月 14 日

◆入学式特集◆



令和8年4月9日(木)、暖かな春の日差しの中、第75回入学式を迎えることができました。今年度も、地域・学校評議員の方々をご来賓としてお迎えして、全校で式を実施することができました。なお、268名の新生を迎えて、全校で823名のスタートとなります。そこで、新生による誓いの言葉、また、在校生による歓迎のことは、そして、校長式辞をご紹介します。

新生代表 誓いのことば

新生代表

心地よい春の風に背中を押されるようにして今日という日を迎えました。私たち268名は、新しい制服に身を包み、大きな期待を胸に今、蘇我中学校に入学します。

先日、6年間過ごした小学校を卒業しました、友達と過ごした日々や先生方に教えていただいたことは、今も大切な思い出として心に残っています。また、これまで支えてくれた家族への感謝の気持ちも胸に私たちは今日、新しい一歩を踏み出しました。

思えば、小学校に入学したときは、新型コロナウイルスの影響により4月に入学式を行うことができませんでした。そのため、こうして春の中で入学式を迎えられることをとても嬉しく感じています。

中学校では、勉強の内容がさらに深まり、部活動も始まります。自分で考え、行動する場面が増えていくと思います。新しい環境に期待を抱く一方で、不安な気持ちもあります。しかし、私たちは仲間とともに支え合いながら、一つ一つのことに挑戦し、成長していきたいと思います。新しい友達と出会い、多くのことを学びながら、充実した中学校生活を送っていきたいです。

まだ、わからないことも多く、時にはご迷惑をおかけすることもあるかもしれません。そのときは、先生方、上級生、地域の皆様方に温かく、ご指導いただけたら嬉しく思います。今日から始まる3年間を大切に歩み、仲間とともに成長していくことを誓い、新生代表の言葉といたします。

在校生代表 歓迎のことば

在校生代表

春の陽気と、新しい希望に満ち溢れるそんな穏やかな季節を迎えました。新生の皆さん、ご入学、おめでとうございます。皆さんとの出会いを、在校生一同、心待ちにしていました。

今日、蘇我中学校の門をくぐり、同級生と挨拶を交わしたとき、あなたの新生活は始まりました。不安もあるでしょう。それ以上に、期待もあるでしょう。希望に溢れる学校生活を、仲間たちと楽しんでください。その学校生活は、小学校とは違います。例えば、学習です。中学校では、教科担任制となり、教科ごとの先生方が専門性のある授業をしてくださいます。そして、年に4回の定期テストもあります。自ら主体的に予習や復習をし、積み重ねる学習を大切にしてください。

また、主体性を考える上で欠かせないのは委員会活動や部活動です。蘇我中学生は全員が生徒会に所属します。生徒会は、本部と10個の専門委員会構成され、この蘇我中学校をよりよくするために、活動しています。また自由参加となりますが、多くの生徒が参加しているのが部活動です。蘇我中学校は規模の大きな学校で、朝や放課後には活発に部活動が行われています。明日の新生歓迎会では委員会や部活の紹介もありますので、皆さんも、委員会の役割やそれぞれの部活動の魅力を聞いた上で、自分の輝ける場所で、仲間と様々な経験をしてください。学校行事も、実行委員が主体的に計画する、活気のあるものとなります。体育祭と合唱コンクールは、学級が一つになり、白熱し、ときに涙を流す、思いのこもった行事です。他にも毎年校外での行事があります。絆を深め、教室では学べないことを学ぶ校外学習。知り尽くしたと思っていた仲間の新たな一面を知る自然教室。そして、学びの集大成となる修学旅行。実行委員だけではなく、一人一人が意欲と興味を持って参加し、教科書からは手に入らない経験と思い出を手に入れてください。中学校で過ごす時間は、非常に短いものです。中学校に入学してからは、目まぐるしく日々が過ぎていきます。その中で私たちは、多くの壁にぶつかります。乗り越えることもあるでしょう。ときには、つらい思いをすることや、どうしたらいいのか、答えが見つからないときがあるでしょう。そういうときには、一度立ち止まりましょう。止まることや戻るとは、過ぎる日々の中においては怖いことです。しかし、流されるまま過すと、手を差し伸べてくれている友人、優しく教えてくださる先輩方、寄り添って話を聞いてくださる先生方、そのどれもが見えなくなります。

困ったときには、立ち止まって周りを見ることも大切です。きっと答えは身近にあります。最後になりますが、これから、私達と共に、蘇我中学校を発展させていきましょう。そして、ここからの3年間がかけがえのないものになることと、これからの皆さんの活躍を祈り、歓迎の言葉とします。

入学式 学校長式辞



うらかな春の光が差し込む、このよき日に、令和8年度千葉市立蘇我中学校入学式を、このように挙行できますこと、この上ない喜びと感じます。今年度も、地域の代表や学校評議員のご参列をいただいておりますことに対しまして、深く感謝申し上げます。

改めて、新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。皆さんは、今、中学校生活への期待とやる気に満ち溢れていることと思います。ただ、その反面で生活の変化に対する不安もあるのではないのでしょうか。しかし、安心してください。蘇我中学校の先生方がいつも側にいます。そして、頼れる、3年生、2年生の先輩たちもついています。何か困ったことがあったら、いつでも声をかけてください。新入生の皆さんの中学校生活をみんなで応援します。

本日の入学にあたり、新入生の皆さんに心がけてほしいことを2つお話ししたいと思います。1つ目は、「人との信頼を深める」ということです。新型コロナ禍より、社会は大きく変容をとげています。AI化がますます進んでも、周囲の人との関係を大切にすべきである、ということに変わりはありません。安心して過ごせる環境が、生活の土台です。学校生活においては、どうか、まずは友達、先輩・後輩そして先生方との信頼関係を大切にしていってください。

もう1つは、「継続は力」だということです。皆さんは、中学校生活の中で「勉強」「部活動」「行事や委員会活動」などから多くのことを学びます。ぜひ「目標」を持ち、時に振り返り、新たな目標を心に秘めて努力をしていくこと。それを続けていってください。そうすれば、必ず、大きな成長をとげることができるはずです。

最後になりましたが、新入生の保護者の皆様、本日はお子様のご入学おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。本日より大切なお子様をお預かりします。新入生の皆さんが、3年後、それぞれの夢に向かって元気に旅立てるように職員一同、誠心誠意取り組んでいく覚悟です。本校の教育実践に対しまして、地域の皆様とともに温かいご理解とご協力を賜りますよう、何卒よろしく願いいたします。

本日から正式に268名の新入生を迎え千葉市立蘇我中学校の令和8年度がスタートします。全校生徒823名で、75周年目の節目を迎えた今年度も、大きな変容を遂げている社会に対し、ふさわしい第一歩を踏み出せる。そのことを強く願い、式辞といたします。



令和8年4月9日 千葉市立蘇我中学校

新入生歓迎会 4月10日(金)

生徒会本部役員企画・運営により行われました。生徒会本部役員が「蘇我中の一日」を、各専門委員長がそれぞれの活動内容を分かりやすく説明しました。また、部活動紹介では、各部が工夫を凝らした発表をし、新入生に向けてメッセージを送りました。終始和やかな雰囲気が進み、蘇我中学校の生活に対するイメージが膨らんだようです。1日も早く中学校生活に慣れて、充実した毎日を送ってほしいと願っています。



【お知らせ】



○気象警報時における学校の対応について

今年も本格的な雨の時期を迎えます。気象警報発表時の登校について、先日お知らせしたところですが、お子様の安全安心に向けて改めて対応をお伝えします。

- 1) 午前7時の時点で、千葉市に『暴風警報』や『暴風雪警報』あるいは、大雨、暴風、暴風雪、大雪の『特別警報』が継続中の場合、その日は『臨時休業』とします。
- 2) 午前7時の時点で、千葉市に『避難指示』が継続中の場合で、且つ、学校が危険と判断した場合は「臨時休業」とすることがあります。
- 3) 『暴風警報』『暴風雪警報』『特別警報』以外の大雨・大雪等の警報発表時には、ご家庭の判断で登校させてください。保護者の判断で登校を見合わせた場合は、欠席や遅刻とはなりません。
- 4) 登校後、「避難指示」が発表され、下校時も継続の見通しとなった場合は、安全な下校に係る対応について「すぐーる」でお知らせいたします。